

雑 報

中京大学法学部・法学研究科講演会記事

2005年度法学研究科学術講演会 法学部 9 号館第 1 会議室

2005年 6 月13日 (月) 午後 4 時20分

演 題 「ミャンマー民主化の行方」

講 師 東洋英和女学院大学国際社会学部教授

津守 滋氏 (元クウェイトおよびミャンマー大使)

2005年度法学部学術講演会 法学部 9 号館921教室

2005年11月10日 (木) 午後 1 時

演 題 「日本の戦後60年と東アジア」

講 師 ヴィーラント・ワグナー氏 (シュピーゲル極東特派員)

2005年度 法談会 (第66回) 法学部 9 号館第 1 会議室

2006年 3 月 8 日 (水) 午後 1 時～ 4 時

演 題 「アメリカ合衆国における準則制事業会社法の成立と展開」

講 師 中京大学法学部教授

伊藤 紀彦氏

演 題 「家族法に家族はありやなしや」

講 師 中京大学法学部教授

増原 啓司氏

中京大学大学院法学研究科

平成17年度修士論文題名

○溝口 隆之

使用者による労働者の個人情報収集に関する問題の一考察

—募集採用時の個人情報の収集と労働者の健康情報収集を中心に—

○竹尾 祥子

個別労働紛争解決システムの現状と課題

—紛争解決システムのあり方—

中京大学法学部平成17年度卒業論文題名一覧

愛知ゼミナール (刑事法)

曾 場 浩 代	正当防衛について
毛 受 奈津子	犯罪被害者保障としての附帯私訴
森 山 亜 美	性犯罪者の再犯防止についての対策

池野ゼミナール (商法)

作 間 朋 香	自己破産手続の現状
田 中 麻夕美	日常家事の範囲と表見代理
西 垣 命	事業譲渡の意義
二 宮 博 志	融通手形における悪意の抗弁についての検討
橋 本 真 希	電子商取引における消費者保護
矢 野 良 昌	新会社法における自己株式

石川ゼミナール (日本法制史)

東 尚 樹	日本の郵便事業の歴史 ～江戸・明治～
内 田 一 央	陪審制度と裁判員制度について
大 澤 絵 美	終戦後の孤児対策について
金 澤 巧 希	極東軍事裁判について
金 田 委 子	東京裁判
木 全 啓 介	裁判員制度について
木 村 飛 鳥	少年法について
小 阪 正太郎	日本における行政裁判の歴史
鈴 木 陽 介	裁判員制度の導入は本当に妥当なのか
中 村 麻 里	東京裁判(極東国際軍事裁判)下された判決は正当であったのか
野 中 嘉 仁	日本における近代競馬に関する法律の変遷
林 美 樹	従軍慰安婦問題
広 瀬 喬 至	靖国問題

藤 井 弘 樹	労働組合の現状
宮 地 麗	歴史を通して「不倫」という「文化」を考える
山 田 千穂子	日本における人種差別問題について
山 本 有 作	文化遺産の継承

榊原ゼミナール (民事訴訟法)

北 村 春 樹	不法行為をめぐる諸問題について
丹 羽 真 大	法律行為

橋詰ゼミナール (労働法)

吉 川 まなみ	過労死
上 原 尚 博	安全配慮義務論の現状と課題
川 嶋 君 彦	派遣労働者の不法行為責任と派遣元会社の賠償責任
横 山 真 優	内部告発の正当性

檜山ゼミナール (政治史)

瀬 戸 孝 寛	なぜ改憲は行われなかったのか そしてなぜ改憲は行われるのか
高 橋 靖	大麻取締法
玉 腰 知 久	福知山線脱線事故

平川ゼミナール (刑事法)

梅 田 拓 矢	危険運転致死傷罪の適用とその問題
徳 永 益 士	脳死と臓器移植

古川ゼミナール (国際政治)

伊 藤 一 生	酸性雨がもたらす環境問題
野 村 知 里	児童労働問題 —その根絶に向けて—
菱 川 憲 二	IWCと捕鯨問題

- | | |
|---------|--------------------------|
| 平 野 一 明 | ビルマ民主化への道 |
| 平 松 直 幹 | 割り箸からはじめる環境対策 |
| 水 谷 みどり | デンマークに学ぶ日本の自然エネルギー政策 |
| 水 野 良 美 | ドイツ労働市場改革
—アジェンダ2010— |
| 安 永 卓 人 | 地球温暖化をめぐる国際交渉 |
| 山 口 沙 織 | 日本のODAの功罪 |
| 石 橋 正 光 | 冷戦後の日本の安全保障 |

増原ゼミナール (民法)

- | | |
|---------|-------------|
| 荒 木 洋 志 | 国際結婚について |
| 内 野 有 二 | 相続欠格に関する一考察 |

松本ゼミナール (憲法)

- | | |
|---------|------------------------------|
| 香 川 哲 志 | 在日外国人の人権問題 |
| 永 富 美 和 | DV (ドメスティックバイオレンス) と日本の法について |
| 山 田 梨 紗 | インターネット上の表現・言論の自由 |

樫本ゼミナール (国際法)

- | | |
|---------|------------------------------|
| 加 藤 大 幸 | 米露の軍備縮小への歩み |
| 久 保 太 志 | ヨーロッパにおける統合の歴史 |
| 新 美 諭 | 国際連合の役割
～国際連合の成り立ちと今後の活動～ |
| 日比野 勉 | 国連と国際紛争の平和的解決法 |
| 古 田 章 | 北方領土をめぐる日露の立場 |
| 堀 田 篤 史 | 黒人ゲッター社会の現状と課題 |